

6月のけんこう

問 健康増進課(土浦市保健センター ☎826-3471)

日本脳炎予防接種の積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方への特例措置

日本脳炎予防接種は平成17年度から平成21年度まで全国的に積極的な接種勧奨の差し控えが行われました。その後、新たなワクチンが開発され、現在は通常どおり行っています。下記対象者は特例で20歳未満までの間、法定接種として協力医療機関(下表)にて無料で接種を受けることができます。

対象者／平成7年4月2日～平成19年4月1日生まれの日本脳炎の接種(1期3回、2期(9歳以上で)1回)が終わっていないお子さま

● **持ち物**／接種の際は直接協力医療機関へ連絡のうえ、必ず母子健康手帳を持参

● ※平成7年度生まれの方で、平成17年度春に市内小学校に在籍の方は、2期の接種を受けた場合があります。接種の有無が不明の方は、健康増進課までお問い合わせください。

● ※平成19年4月2日以降生まれのお子さまは、特例対象者ではありませんので、7歳6か月未満で3回、9歳～13歳未満で1回接種となります。

医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号	医療機関名	電話番号
石川小児科医院	821-0120	わたひきクリニック	827-1005	大塚クリニック	832-7555
小原内科医院	821-1015	荒川沖診療所	843-0859	おおつ野こどもクリニック	828-2580
しほう医院	823-9511	鈴木胃腸科クリニック	841-7711	萩原同仁クリニック	832-2111
常陽医院	822-6594	高野医院	841-0154	日立製作所土浦診療健診センタ	831-5830
染谷小児科	825-3121	東郷クリニック	843-7770	石井内科クリニック	841-6125
田谷医院	823-2636	永井医院	842-3826	石原小児科	826-1617
塚原医院	821-0404	松本内科医院	843-1211	烏山診療所	843-0331
土浦中央クリニック	835-0200	山中内科クリニック	843-0870	高橋クリニック	831-7121
つちうら東口クリニック	825-7880	天川クリニック	822-0844	橋本産婦人科医院	822-5541
鶴町医院	821-2368	霞ヶ浦医療センター	822-5050	新治診療所	862-4668
久松医院	821-0405	酒井小児科医院	824-7620	宮崎クリニック	830-6800
ひろたこどもクリニック	827-4150	額賀医院	821-5748	川島医院	897-1237
ゆみこ内科クリニック	821-1180	山手医院	835-3388	矢原診療所	831-8576

献血の
お知らせ

と き・ところ／6月13日(金)…カワチ薬品 土浦南店(中高津三丁目)

20日(金)…イオンモール土浦(上高津)

受付時間はいずれも午前10時～11時45分、午後1時～4時



健康教室

発達障害の要素は誰にでもあります

土浦市医師会 川嶋健吾
つちうら東口クリニック

人の発達には、さまざまな局面があります。運動・行動面の発達、知的認知面の発達、情緒・感情面の発達、想像力や共感性など適応能力の発達、コミュニケーションや社会性の発達などです。発達障害は、これらの発達の遅れがさまざまに影響し合っているため、正常域のごく軽い状態から、介護なしでは生きていけない重症レベルまで、さまざまです。

軽度の発達障害の場合は、大人になって、高度のコミュニケーション能力や社会性が要求されない限り、問題になりません。ひと昔前までは、ちょっと変わった性格と思われていた人が、現代では、スマホなど、さまざまな手段で高度な情報のやりとりをするようになったために、問題視されて社会から隔絶されてしまい、不登校やニートになってしまっている場合が増えています。これは、発達障害を持つ人の問題というよりも、社会全体の寛容さや許容力が狭まってしまっているのではないかと思います。

小児のうちには何らかの発達障害が発見される人は、世界共通して、5%前後ですから、小児喘息と同じくらい頻度で、珍しいものではありません。発達障害を持つ人は、子どもの頃から言葉が苦手だったり、人と目を合わせることが苦手だったり、1人遊びを好み、人に甘えることが苦手で、妙に音に敏感だったりします。年相応の落ち着きがなく、衝動的に行動するので、忘れ物が多く、身の回りが整理できないこともあります。人の気持ちを考えようとせず、勝手な行動が多いため、人から疎まれてしまいがちです。わざと問題行動をしている訳ではないので、周囲の人が早く発達障害に気づいて理解ある接し方をしてあげることが大切です。周囲の理解がなく非難されてばかりだと、ますます社会に出て行けなくなってしまいます。発達障害の要素は誰でも少しは持っているものだという気持ちで、幼児期から叱るより誉めることを増やして、その子なりの発達を寛容に見守ってあげられると良いですね。